



9月  
定例会

今後の

# 町政運営に提言

令和3年度 8会計総額 148億円余を支出

令和4年第3回定例会を9月6日から20日まで、15日間の会期で開催し、町提出の人事案件1件、専決処分の承認1件、契約の締結1件、条例関係4件、補正予算7件、令和3年度各会計決算8件の審議を行いました。また、報告が2件あり、一般質問には6議員が登壇しました。

(審議結果は9～10頁に掲載)

## 全25案件を審議

本会議初日は、人事案件1件の同意や専決処分の承認、契約の締結(小・中学校電子黒板購入関係)についての説明・質疑・討論・採決を行い、決算を含む19議案の説明を行いました。

7日は、前日に引き続き議案の説明が行われた後、2件の報告がありました。

8日は、2議員による一般質問が行われました。また、空港対策特別委員会協議会を開催し、成田空港にあるランプセントラルタワー展望デッキや貨物地区を全議員で視察した後、役場に戻り、航空機騒音測定結果や芝山鉄道利用者駐車場利用状況などの説明を受

## 町独自支援3事業を承認

一般会計補正予算の専決処分では、原油価格や物価の高騰対策として、町独自に実施する3つの支援事業を承認しました。

**高齢者生活 応援給付金**  
5,550万円

令和4年7月1日時点で、多古町に住所を有する65歳以上の方に1人当たり1万円を給付

**子育て世帯生活 応援給付金**  
1,571万円

令和4年7月1日時点で、多古町に住所を有する高校生以下のお子様1人当たり1万円を給付(令和4年7月2日以降、令和5年4月1日までにお生まれになったお子様も同様)

**中小企業等 応援給付金**  
4,570万円

主たる事業が農林業及び運輸業であって、一定の要件を満たす事業者が対象。売上額が1千万円未満の場合は10万円、1千万円以上、5千万円未満の場合は20万円を給付

## 令和3年度決算を認定

令和3年度各会計決算は、議員全員で構成する決算審査特別委員会で審査を行いました。収入をどのように工夫して得たのか、支出が充てられた事業の具体的な内容や、その成果についての質疑があり、各収入・支出が適切に行われたかを確認したあと、本会議にて各会計決算を原案どおり認定しました。

(一般会計決算の詳細は4頁、決算審査特別委員会の内容は5～7頁、討論は10頁に掲載)



各会計決算の監査報告を行う石井監査委員

けました。  
(空港対策特別委員長報告は17頁に掲載)  
12日は、4議員による一般質問が行われました。  
13日は、議案の質疑が行われました。本会議終了後、令和3年度に行った地方創生推進交付金事業に係る効果検証結果について、担当課から説明を受けました。  
14日は、監査委員から決算監査報告がなされた後、決算審査特別委員会を開催し、正副委員長の互選が行われました。  
15・16日は、決算審査特別委員会を開催し、令和3年度決算について審査しました。  
最終日は、決算を含む議案や決議、請願についての質疑・討論・採決を行いました。

## 人事案件に同意

任期満了に伴う教育委員会委員の任命について、嶋内浩徳氏(多古・41歳)を賛成全員で同意しました。

(任期は、令和4年10月1日～令和8年9月30日)



嶋内 浩徳氏

種別	決算額					
	収入	前年度比	支出	前年度比		
一般会計	84億 257万円	12.8% ↓	77億 6,467万円	12.8% ↓		
特別会計	学校給食センター事業	2億 4,677万円	53.3% ↑	2億 4,241万円	55.5% ↑	
	国民健康保険事業	19億 8,397万円	4.4% ↑	18億 8,284万円	1.9% ↑	
	農業集落排水事業	1億 4,455万円	9.3% ↓	1億 3,822万円	10.6% ↓	
	介護保険事業	16億 4,043万円	6.4% ↑	15億 3,938万円	5.2% ↑	
	後期高齢者医療	2億 552万円	2.3% ↑	2億 476万円	2.2% ↑	
公営企業会計	国保多古中央病院事業	収益	22億 3,520万円	3.3% ↓	22億 9,896万円	2.9% ↑
		資本	2億 1,851万円	29.2% ↓	3億 8,923万円	30.7% ↑
	水道事業	収益	3億 1,291万円	2.4% ↓	2億 7,049万円	4.8% ↓
		資本	—	皆減	1億 6,185万円	5.8% ↑

(千円以下切り捨て)

令和3年度 各会計歳入歳出決算額